

(様式3)

令和8年度特定健診受診率向上に向けた市町村国保支援事業（受診勧奨業務）
質問書

No.	質問事項	県回答（※記入しないでください）
1	【実施要領】 5. 応募資格（2）過去5年以内に地方公共団体等から本業務と同種又は類似する業務を受託した実績を有すること。の記載がございましたが、対象が特定健診以外の場合であっても、本事業の目的である「対象者の受診履歴等を踏まえた効果的な受診勧奨」および「行動科学・行動経済学等の知見を活用した多面的な取組」と同様の手法・ノウハウを用いて成果を上げた実績につきましては、住民の行動変容を促す取組として、本業務の目的に資する「同種又は類似する業務」に該当する（応募資格要件を満たす）と解釈してよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。
2	【業務委託仕様書】 5（1）受診勧奨対象者の抽出に記載のある【県が提供するデータ】については、市町村を経由せず、全て県から提供いただく想定でしょうか。	御認識のとおり、県からの提供となります。
3	【業務委託仕様書】 5. 事業内容（2）受診勧奨の実施において勧奨方法の指定や制限はございますでしょうか。	受診勧奨方法について、県から指定や制限はありません。本業務の目的を踏まえ、効果的と考えられる手法をご提案ください。
4	【業務委託仕様書】 5. 事業内容 スケジュール作成にあたり、効果検証のためのデータの受領の想定時期をご教授いただけますでしょうか。	令和8年8月下旬頃を想定していますが、多少前後する可能性があります。なお、データの受渡し時期が遅れた場合は、必要に応じて委託事業全体のスケジュールを調整する場合があります。

(様式3)

令和8年度特定健診受診率向上に向けた市町村国保支援事業（受診勧奨業務）
質問書

5	【業務委託仕様書】 過去に同種・類似事業を実施している場合、本事業の目的をより効果的に達成する提案を作成するため、以下の2点についてご教示ください。 ・過去の実績（具体的な勧奨手法《例：WEB広告、CM、通知物》、訴求ポイント等） ・事業実施における改善点（実施後に判明した課題）	福島県が実施する特定健診に関する受診勧奨では、SMSを活用した受診勧奨やWEB広告を活用した受診勧奨を実施した実績があります。なお、事業実施における課題等の詳細については、公表しておりません。
6	【業務委託仕様書】 2. 事業目的「市町村が活用できる統一的な周知啓発コンテンツを制作・提供し、テレビ CM や WEB 広告等と連動した広報を実施している。本事業は、当該コンテンツを活用し～」とありますが、本事業で活用可能なコンテンツ・素材データを提案段階で共有いただくことは可能でしょうか。 難しい場合、どのようなコンテンツ、素材（データ形式、内容）があるかご教示ください。	本事業で活用可能なコンテンツ・素材としては、CM動画データ及びロゴデータを想定しております。ロゴデータについては、公募ホームページに掲載しております。なお、動画データについては、契約締結後に提供を予定しております。
7	【業務委託仕様書】 本事業において、貴県が保有・提供可能な広報媒体（広報誌、公式ウェブサイトのバナー枠、公式SNSなど）がありましたら、その具体的な詳細（活用可能な枠や条件など）についてご教示ください。	本事業では、県が保有する広報媒体（広報誌、公式ウェブサイト、公式SNS等）の活用は想定しておりません。県による広報については、別事業として実施する予定です。
8	【業務委託仕様書】 過去にSNS広告を実施している場合、または本事業において広告配信を行う際、配信元（広告主）として利用可能な貴県のアカウントの有無についてご教示ください。	本事業において、広告配信元（広告主）として利用可能な福島県のSNSアカウントはありません。

(様式3)

令和8年度特定健診受診率向上に向けた市町村国保支援事業（受診勧奨業務）
質問書

9	【業務委託仕様書】 提案書内に掲載する広報物のイメージを作成するにあたり、「ネンイチ健診！」のロゴマーク・ロゴタイプを使用してもよろしいでしょうか。また、使用可能な場合は、提案作成用のロゴデータをご提供いただくことは可能でしょうか。	「ネンイチ健診！」のロゴマーク・ロゴタイプは、提案書に使用して差し支えありません。なお、ロゴデータについては、公募ホームページに掲載しております。
10	【業務委託仕様書】 ウェブサイト「ネンイチ健診！」（https://fukushima-nenichikenshin.jp/）について、本事業の期間中も継続して運用・維持される認識でよろしいでしょうか。また、維持される場合、本事業における各種広報物（チラシ、SNS広告等）の遷移先（リンク先）として当該ウェブサイトを活用することは可能でしょうか。	「ネンイチ健診！」ウェブサイトは、令和8年度中は継続して運用する予定です。また、本事業における各種広報物の遷移先（リンク先）として活用いただいて差し支えありません。